

計画の名称	大坂特別緑地保全地区整備計画											
計画の期間	令和05年度 ~ 令和07年度 (3年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	和光市											
計画の目標	市民緑地である大坂ふれあいの森は、貴重な植物が見られるとともに、湧水が豊富な森である。「みどりの基本計画」では、「湧水と親しめるせせらぎのあるまち」を掲げており、市街地を取り巻く緑地や水辺空間を保全するとともに、湧水周辺の景色に親しめる景観整備を図るとされている。和光市の特徴的なみどりの象徴である大坂ふれあいの森を、将来にわたり緑地として保全するために、用地取得を行い、特別緑地保全地区の指定を行うとともに、自然環境と安全性が伴った森になるよう、斜面の崩落防止対策工事を実施する。また、解説板を設置することで、利用者に緑地保全の普及啓発を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	266	A	266	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値 (R6末)	最終目標値 (R7末)
1	市内における特別緑地保全地区等の用地取得が必要な土地を買収する。 特別緑地保全地区等の用地取得が必要な面積のうち、用地取得を行った面積の割合を100%に増加。 実施率(%) = 用地取得面積 / 用地取得必要面積	0%	100%	100%
2	危険性のある急斜面地において、崩落防止対策が必要な箇所の実施する。 危険性のある急斜面地について、崩落防止対策が必要な箇所のうち、対策工事を実施した割合を100%に増加。 実施率(%) = 工事実施箇所 / 崩落防止対策必要箇所	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	和光市	直接	和光市	-	-	大坂ふれあいの森	用地取得0.2ha	和光市						198	-		
	A12-002	公園	一般	和光市	直接	和光市	-	-	大坂特別緑地保全地区	崩落防止対策工事	和光市						67	-		
	A12-003	公園	一般	和光市	直接	和光市	-	-	大坂特別緑地保全地区	解説板設置工事	和光市						1	-		
											小計							266		
											合計							266		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	49				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	49				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	49				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					